

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 3 区分
【発行日】令和 4 年 10 月 21 日(2022.10.21)

【公開番号】特開 2021-69053(P2021-69053A)
【公開日】令和 3 年 4 月 30 日(2021.4.30)
【年通号数】公開・登録公報 2021-020
【出願番号】特願 2019-194554(P2019-194554)
【国際特許分類】

H 0 4 N 1/00(2006.01)
B 4 1 J 29/38(2006.01)
G 0 6 F 3/04847(2022.01)
G 0 6 F 3/04886(2022.01)

10

【F I】

H 0 4 N 1/00 3 5 0
B 4 1 J 29/38 2 0 3
G 0 6 F 3/04841 7 0
G 0 6 F 3/04881 6 0

【手続補正書】

20

【提出日】令和 4 年 10 月 13 日(2022.10.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

タッチパネルディスプレイを有する画像処理装置であって、
前記タッチパネルディスプレイ上に第 1 のソフトウェアキーと第 2 のソフトウェアキーとを表示させる表示制御手段と、
前記第 1 のソフトウェアキーがタッチされたことに基づいて画像処理を実行する実行手段と、を有し、
前記第 1 のソフトウェアキーの感度は、前記第 2 のソフトウェアキーの感度よりも低いことを特徴とする画像処理装置。

30

【請求項 2】

前記第 2 のソフトウェアキーは、前記画像処理の条件を設定のための設定画面において、前記条件を設定するためのソフトウェアキーであることを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 3】

前記第 1 のソフトウェアキーは、メニュー画面に表示されるソフトウェアキーであって、前記設定画面を介さずに画像処理を行うためのソフトウェアキーであることを特徴とする請求項 2 に記載の画像処理装置。

40

【請求項 4】

前記第 1 のソフトウェアキーの感度は、ユーザによって調整可能であることを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載の画像処理装置。

【請求項 5】

前記画像処理装置は複数のユーザによって利用可能であって、
前記第 1 のソフトウェアキーの感度は、ユーザごとに調整可能であることを特徴とする請求項 4 に記載の画像処理装置。

50

【請求項 6】

前記第 1、第 2 のソフトウェアキーの感度は、ソフトウェアキーがタッチされたと検知されてからリリースされたと検知されるまでのタッチ判定時間に基づくことを特徴とする請求項 1 から 5 のいずれか 1 項に記載の画像処理装置。

【請求項 7】

前記第 1 のソフトウェアキーのタッチ判定時間は、前記第 2 のソフトウェアキーのタッチ判定時間よりも長いことを特徴とする請求項 6 に記載の画像処理装置。

【請求項 8】

前記第 1 のソフトウェアキーはスタートキーであり、前記第 2 のソフトウェアキーは数字キーであることを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

10

【請求項 9】

前記画像処理は、コピー、プリント、スキャンを含むことを特徴とする請求項 1 から 8 のいずれか 1 項に記載の画像処理装置。

【請求項 10】

タッチパネルディスプレイを有する画像処理装置のコンピュータに、

前記タッチパネルディスプレイ上に第 1 のソフトウェアキーと第 2 のソフトウェアキーとを表示させる表示制御手段と、

前記第 1 のソフトウェアキーがタッチされたことに基づいて画像処理を実行する実行手段と、して機能させ、

前記第 1 のソフトウェアキーの感度は、前記第 2 のソフトウェアキーの感度よりも低いことを特徴とするプログラム。

20

【請求項 11】

タッチパネルディスプレイを有する画像処理装置の制御方法であって、

前記タッチパネルディスプレイ上に第 1 のソフトウェアキーと第 2 のソフトウェアキーとを表示させるステップと、

前記第 1 のソフトウェアキーがタッチされたことに基づいて画像処理を実行するステップと、を有し、

前記第 1 のソフトウェアキーの感度は、前記第 2 のソフトウェアキーの感度よりも低いことを特徴とする制御方法。

【手続補正 2】

30

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

タッチパネルディスプレイを有する画像処理装置であって、前記タッチパネルディスプレイ上に第 1 のソフトウェアキーと第 2 のソフトウェアキーとを表示させる表示制御手段と、前記第 1 のソフトウェアキーがタッチされたことに基づいて画像処理を実行する実行手段と、を有し、前記第 1 のソフトウェアキーの感度は、前記第 2 のソフトウェアキーの感度よりも低いことを特徴とする画像処理装置。

40